

◎外海ラーバ調査（湧別漁協青年部、常呂漁協調査）

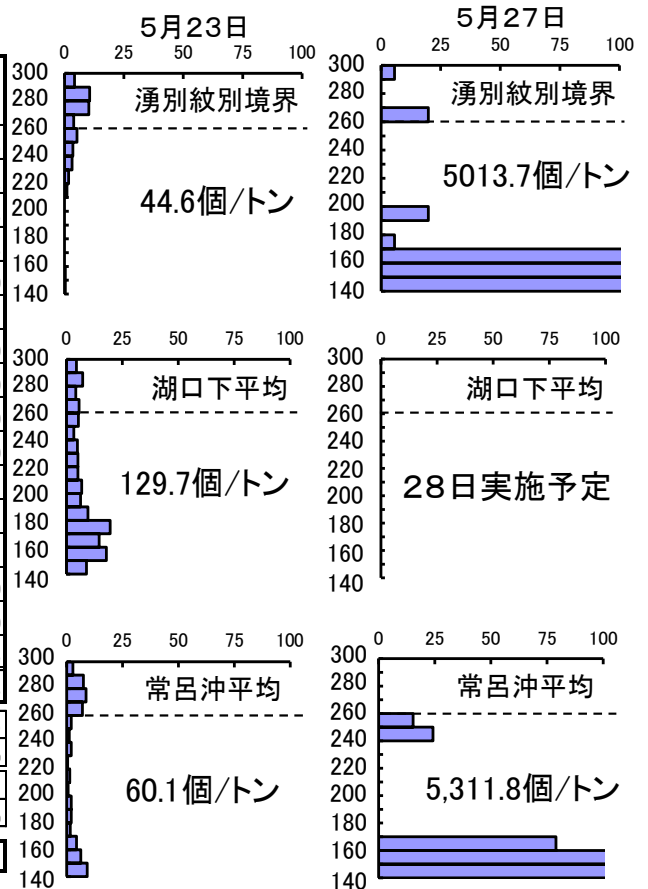
調査の結果、湧別紋別境界で5,014個/トン、常呂漁港沖で5,312個/トンのホタテガイラーバが確認されました。サイズ組成は140～160μmの小型個体が主体で、260μm以上の付着サイズは平均で13個/トン出現していました。

水温は湧別紋別境界底層で9.4℃、常呂漁港沖底層で8.7℃でした。サンプル海水は植物プランクトンによる濁りが減少していました。

佐呂間の調査は時化のため28日（火）に順延しました。

外海ラーバの出現状況

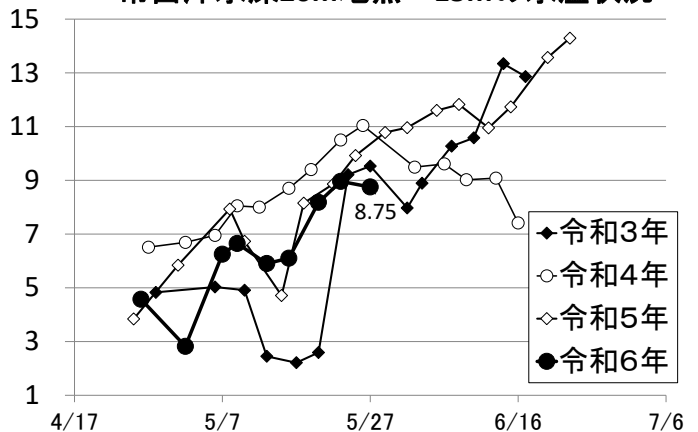
	湧別紋別境界	第1湖口沖下側	常呂漁港沖	平均
140～150	2,784.4		3,520.6	3,152.5
150～160	2,019.7	28	1,672.7	1,846.2
160～170	158.6		79.0	118.8
170～180	5.7	日	0.0	2.8
180～190	0.0		0.0	0.0
190～200	19.8	実	0.0	9.9
200～210	0.0		0.0	0.0
210～220	0.0	施	0.0	0.0
220～230	0.0		0.0	0.0
230～240	0.0	予	0.0	0.0
240～250	0.0		24.2	12.1
250～260	0.0	定	15.3	7.7
260～270	19.8		0.0	9.9
270～280	0.0		0.0	0.0
280～290	0.0		0.0	0.0
290～300	5.7		0.0	2.8
合計	5,013.7		5,311.8	5,162.8
200μm以上	25.5 0.5%		39.5 0.7%	32.5 0.6%
260μm以上	25.5 0.5%		0.0 0.0%	12.7 0.2%
イガイ	11.3		35.9	23.6



外海水温（水深20m地点）

水深	紋別境界	常呂漁港沖
0m	9.79	10.01
5m	9.44	9.98
10m	9.42	9.30
15m	9.38	8.75
底	9.35	8.73

常呂沖水深20m地点 -15mの水温状況



◎湖内ラーバ調査（協力：水産技術普及指導所）

調査の結果、湖内5地点平均で10,785個/トンのホタテガイラーバが確認されました。サイズ組成は140～160 μ mの小型個体为中心で、260 μ m以上の付着サイズは見られませんでした。

次回の調査は30日(木)に実施予定です。

	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	St. 5	平均
140 ~ 150	10,111	12,922	8,136	1,060	309	6,507
150 ~ 160	4,737	7,520	5,185	1,634	511	3,917
160 ~ 170	182	318	80	530	119	246
170 ~ 180	91	0	0	265	36	78
180 ~ 190	0	0	0	88	53	28
190 ~ 200	0	0	0	0	18	4
200 ~ 210	0	0	0	0	18	4
210 ~ 220	0	0	0	0	0	0
220 ~ 230	0	0	0	0	6	1
230 ~ 240	0	0	0	0	0	0
240 ~ 250	0	0	0	0	0	0
250 ~ 260	0	0	0	0	0	0
260 ~ 270	0	0	0	0	0	0
270 ~ 280	0	0	0	0	0	0
280 ~ 290	0	0	0	0	0	0
290 ~ 300	0	0	0	0	0	0
合計	15,120	20,760	13,400	3,576	1,070	10,785
200 μ m以上	0.0	0.0	0.0	0.0	23.8	4.8
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%
260 μ m以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
イガイ	0	2	0	6	3	2

湖内ラーバ調査点図

